東久留米
教育委員会だより

第 29 号
平成18年（2006）
7月1日発行
編集発行　東久留米市教育委員会
〒203-8555東久留米市本町3－3－1
電　　話　042(470)7777

特集

安全・安心まちづくり

子どもを見守る地域の温かい眼を…

子どもたちの安全が脅(おびや)かされています

私たちを取り巻く社会環境の変化の中で、大きく変わったことの一つに学校の安全神話が崩れてきたことが挙げられます。平成13年6月に起きた大阪府池田小学校の事件は社会に大きな衝撃を与え、昨年は広島県と栃木県において、最近では各地で下校途中の子どもが犠牲になるなど、痛ましい事件が相次いで起こりました。このため、教育委員会や各学校では、登下校時や地域での防犯対策について日々取り組んでいるところですが、ハード面の取り組みには限界があり、何よりも地域での子どもを見守る多くの眼が犯罪抑制に大きな効果があると考えています。教育委員会では今後も、学校の安全対策をさらに強化・充実していく予定です。今号では、学校、地域の方々や関係機関のご協力を得ながら取り組んでいる内容についてお知らせします。

施設への不審者侵入防止対策

インターホンの設置

登下校時以外の出入口を1カ所に限定し、来訪者はインターホンを通じて職員室・主事室に訪問の意図を告げ確認することができます（全小中学校）。

センサーチャイムの設置

玄関入口にセットしたセンサーが感知し、来訪者があることを音で確認することができます（全小中学校）。

来訪者チェック

学校への来訪者は、受付簿に記帳の上、来校者バッジを着用し、保護者等は事前に配布した名札を着用して校内に入るようにしています（全小中学校）。

防犯カメラの設置

学校の敷地内へ不審者が侵入しないための抑止力として「防犯カメラ設置区域」の表示を行い、職員室・主事室のモニターで映像を確認し、記憶装置で映像を保存することができます（全小中学校を対象に平成18年10月設置予定）。

不審者が侵入した場合の対策

防犯ブザーの配備

各教室に配備したブザーを鳴らして、周囲に異変を知らせることができます（全小中学校）。

防犯訓練・研修

生活指導主任会では田無警察署と連携して、防犯訓練・研修会を実施しています（全小中学校）。

非常通報装置（学校110番）の設置

非常事態が発生した場合には、緊急連絡用の電話回線を通じて110番通報を行い、速やかに田無警察署へ連絡することができます（全小学校）。

登下校中の子どもたちを守るための対策

防犯器具の配備

不審者を撃退するため、職員室・主事室に催涙スプレーを常備し、また、不審者を取り押さえる器具として、さすまた（先端がU字型の防犯器具）も配備しています。これらを使いこなせるように講習会も行っています（全小中学校）。

子ども安全ボランティア

児童を見守る地域の眼が多いことが犯罪の防止に役立つことから、自治会や老人クラブ等の地域団体と連携して「子ども安全ボランティア」を組織し、通学路の監視・防犯パトロール活動を行っています（全小学校）。

子どもを守ろう会

児童の登下校にあたり、校門での声がけによる見守りを行っています（全小学校）。

かけこみハウス

子どもの緊急避難場所として「かけこみハウス」の協力家庭を登録し、ステッカーを表示しています。

通学路の見直し

登下校中に不審者が出やすいような場所がないか通学路を点検し、必要に応じて教育委員会と協議して変更しています（全小学校）。

地域安全マップの作成

子どもたちが学校の周りの危険個所を把握することにより犯罪の発生しやすい場所を確認し合いながらマップを作成し、子どもたち自らも注意を払えるように育成していきます（全小学校）。

防災無線を活用した子ども見守り放送

小学校低学年の児童の下校時間に合わせて、地域で見守りをお願いする放送を児童の声で市内全域に流しています。

防犯ブザーの配布

読売防犯協会東久留米支部から寄贈を受けた防犯ブザーで、登下校中に子どもが事件に巻き込まれそうになったとき、ブザーを鳴らして周囲の人に異変を知らせます。防犯ブザーの音が聞こえたら、子どもの安全確認をお願いします（18年度小学校新1年生へ配布）。

▲ぼくは防犯ブザーの「だっち君」。お父さんは「であーる」、お母さんは「ざーます」、弟は「だっちょ」と言います。下のひもを引くと大きい音が出て、戻すと音が止まります。

その他の不審者対策

危機管理マニュアルの作成

緊急事態が発生したときの対応を想定したマニュアルを作成し、いざというときに混乱しない行動が取れるようにしています（小学校）。

警察との連携強化

学校・通学路周辺のパトロールを強化してもらっています（全小中学校）。

教職員への防犯訓練・研修の実施

生活指導主任会では田無警察署と連携し、防犯訓練の研修を実施しています（全小中学校）。

犯罪発生情報の取得

田無警察署が配信している「安全・安心まちづくりニュース」を受信して、犯罪発生情報を取得しています（全小中学校）。

セーフティー教室

犯罪被害防止のため、田無警察署や地域の子ども安全ボランティアの方の協力を得て、緊急事態発生時の想定訓練を行います（全小中学校）。

▲5月20日に小山小学校で行われたセーフティー教室。舞台では田無警察署の警察官と児童による迫真の防犯訓練も行われました。

市民の皆様へお願い

市民の皆さんには子どもたちの様子を見守っていただくとともに、機会がありましたら、ぜひ、子どもたちに声がけをお願いします。

今後とも、地域の見守り体制に、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

AED（自動体外式除細動器）の設置について

心停止（心室細動等）の救命率は心停止後の除細動（処置・行為）が1分遅れると約10%低下すると言われており、この心室細動を正常な状態に戻す機器がＡＥＤ（自動体外式除細動器）です。少しでも早く除細動ができれば救命の可能性は飛躍的に上がると期待されています。

福祉施設に加え、市民の皆さんによる救急救命活動が期待できる公共施設として、学校・スポーツセンター・中央公民館等にも設置されています。

●平成19年度の市立幼稚園園児を募集します●

市立上の原幼稚園・下里幼稚園・大道幼稚園は、平成21年３月に閉園します。このため、平成19年度の園児募集が最後の年度となり、20年度には各園とも５歳児のみの保育ということになります。これらの事情をご理解の上、手続きをお願いします。

なお、園児募集についての詳細は、市広報10月15日号でお知らせします。

詳しくは学務課学事係☎470・7779へ。